

13)第十三日目 富良野岳(1912m)・トマム・層雲峡 H19年6月30日(土) 晴

- ・4:45起床、白銀荘の朝はいまだに深いガスの中で明ける。
- ・サンドイッチ、牛乳、コーヒーで朝食をとりとにかく濃霧の中を富良野岳へ向かって出かけた。



ガスが晴れて姿を現す



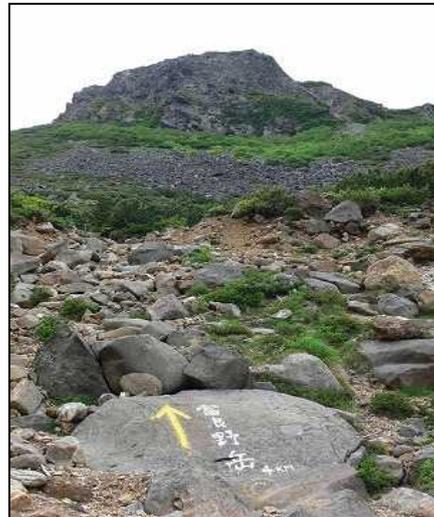
霧の中で明けた白銀荘

- ・高度を上げてゆくにしたがい今日も なんと雲の上へ出た。山並みがくっきりと見える。視界良好。

- ・十勝岳温泉の稜雲閣前駐車場に車を止め7:00出発、ガスの様子を見ていたため出発が遅くなった。富良野岳をめざして数パーティーいたが鈴をつけている人は数えるほど、ヒグマは大丈夫か！
- ・今日の下山後の予定は十勝山脈の南側をぐるっと回って層雲峡までゆく。走行距離は300kmくらいあり、ここを昼過ぎには出発したい。頂上まで行くとちょっと遅くなりそう。残念だが途中で引き返すことにした。



安政の噴火口分岐



まっすぐ行くと富良野岳



安政の噴火口

- ・途中の安政の噴火口まで行って引き返した。

- ・ちょっと早すぎ、8:30には駐車場に戻ってしまった。

- ・層雲峡へ向けて出発。何回も来たことがある懐かしい美瑛・富良野の街道を素通りし南下する。途中どうしても寄りたいところがある。「トナム」だ。かなり道から離れて脇道に入るがトナムへ向かう。



懐かしいトナム

- ・10年以上前の夏、朋子と2泊して楽しく過ごした思い出のところ。一時経営が破綻したと言われ心配して来てみたがその時と全く変わっていない。ガラリアもあった。とにかく懐かしくて涙が出た。
- ・ゴルフ場を見ながらコンビニの鳥そぼろ弁当で昼食をとる。ホテルでトイレに入りすっきりしてトナムを後にした。

それからの道が長かった。層雲峡に着いたのが4時過ぎになった。

- ・今日の宿泊はユースホステル。なかなか感じの良い宿で、スキーヤーズベッド形式の2段ベッドが部屋の両側に2個ずつ、8人部屋、そこに今日は3人泊まった。私の前のベッドは池田さん(22年生まれ)という埼玉県所沢の方で色々話した。10年前から山をはじめ、北海道の山は今回が3回目とのこと。
- ・YHの風呂に入り、YHの夕食(1000円)をいただいて寝る。池田さんは明日銀泉台から大雪山へ行くと言う。私の登山の予定は明後日。天気は良くなってきた。

[富良野岳で見られた花] 10種(名前のわかったもの 6種 名前不詳 4種)

- ・ウコンウツギ ・マルバシモツケ ・ゴゼンタチバナ ・ミツバオウレン
- ・メアカンキンバイ ・イソツツジ



富良野岳で見た花:メアカンキンバイ